

公立高校入試情報 宮城県

【国語】

令和7年度宮城県入試の全体傾向

- 大問1 漢字・言語事項
大問2 表現・話し合い 「職場体験についての校内報告会のリハーサル」
大問3 小説 額賀濤「競歩王」
大問4 論説文 堀部安嗣「住まいの基本を考える」
大問5 古文 「去来抄」
大問6 作文 「国語辞典について」

昨年に続き6大問構成。古典では、古文と古文についての話し合いの文からも出題された。全体的に基礎的な知識を幅広く出題する傾向が続いているが、文章量が多く、時間配分が重要である。

■表現・話し合いに関する問題の対策

話し合いの文章を題材とし、発言の意図や説明を問う出題であった。日常的に言葉や表現の意味を考える習慣をもつことが大切である。類似問題にも取り組み、会話の流れを捉え、発言の内容を把握する練習をしておきたい。

■文章記述問題の対策

大問1を除くすべての大問に、指定字数内で記述する出題があった。また、大問6の課題作文の配点は20点と大きい。記述に必要な要素をおさえ、簡潔にまとめる練習に取り組むことが重要である。

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	漢語・字句	漢字を学ぼう	●	●	●	●
		熟語を学ぼう	●	●	●	●
		語句を学ぼう	●	●		
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう			●	
		展開をとらえよう	●		●	●
		心情をとらえよう	●	●	●	●
		行動の理由・人物像をとらえよう	●	●	●	●
		文章中の表現を味わおう			●	●
		話題・情報をとらえよう				
		指示語・接続語をとらえよう		●		
		文章を解釈しよう		●	●	●
		理由をとらえよう	●	●	●	●
		段落構成をとらえよう				
		要旨をとらえよう	●	●	●	●
	古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう			●	●
		古文の会話・主語をとらえよう				
		古文の展開をとらえよう			●	●
		漢文・漢詩を味わおう	●	●		
	詩歌	詩・短歌を味わおう				
		和歌・俳句を味わおう			●	
	文法	文の組み立てを知ろう				
		自立語を学ぼう				●
		付属語を学ぼう				
	表現・情報	敬語を使いこなそう				●
		グラフ・図表を読み取ろう				
		話し合いをとらえよう	●	●	●	●
		伝え方の工夫を学ぼう	●	●	●	
		課題作文を書こう	●	●	●	●
		★聞き取り問題				
別出題傾向形式		大問数	5	5	6	6
		小問数	31	31	31	31
		記号解答	14	13	11	13
		記述式解答（漢字の読み書きも含む）	17	18	20	18